

(様式2)

平成 23 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570400752		
法人名	株式会社はあとふるあたご		
事業所名	はあとふるあたごグループホーム三条		
所在地	新潟県三条市石上2-15-1		
自己評価作成日	平成23年9月30日	評価結果市町村受理日	

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.n-kouhyou.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=1570400752&SCD=320
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会		
所在地	新潟県三条市東三条1-6-14 (調査事務局:新潟県三条市高岡155)		
訪問調査日	平成23年11月25日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

出来る限り家庭的な雰囲気を残して、毎日が穏やかに安心して過ごせるように配慮している。掲示物や設備についても同じような方向性で選択している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

平成15年11月に開所したホームは今年で9年目となった。管理者の交代があり、11月よりもう一度業務を見直し再スタートを切ったところである。
利用者主体のホームにしたいという思いから、介護するのではなく、より良い生活支援を目指している。「生活」とは、生きるために活動するという意味であって、その人らしい昔の生活を取り戻してもらいたいと考えており、職員は介護職員ではなく生活支援者であることを念頭に置き、支援している。
職員はやり方が変わりとまどいもあるが、再スタートの際にホーム独自の理念を掲げたり、個別面談を行ったり、学習会を開催しビデオを見る等、資料を基に学び、全職員が同じ志を持ち取り組めたいと、管理者を始めリーダーを中心に取り組んでいる。
利用者は、明るく元気な方が多く、食事時の会話がとてもはずみ楽しいひとときである。調理の手伝いや食器洗いを自ら率先して行なう姿もみられた。
職員は、利用者と共に仲良く楽しく生活するために、風通しの良い環境や働きやすい雰囲気づくりに取り組んでいる。
まずは、一人ひとりの思いを一つにして同じ方向性で統一したケアをすることや、家族・地域との交流も視野に入れて取り組んでいきたいと頑張っているホームである。